

第4回摂津市指定管理者制度と外郭団体のあり方検討委員会 要点録

期日：平成23年10月14日（金）
時間：午後1時00分～5時20分
場所：新館3階 第1委員会室

出席委員：小野委員長、辻委員、井上委員、寺田委員、乾委員、有山委員

欠席委員：無し

事務局：山本市長公室次長、山口政策推進課長、畠原副主査

案件：1、外郭団体等との意見交換会

2、その他（今後の進め方について）

1、外郭団体等との意見交換会

*以下、各外郭団体等職員との意見交換

◎摂津都市開発株式会社

◎財団法人摂津市保健センター

◎社会福祉法人摂津市社会福祉協議会

◎社団法人摂津市シルバー人材センター

2、その他（今後の進め方について）

(委員長) その他の案件について事務局から説明願う。

(事務局) 今後の進め方についてであるが、前回会議で提示した項目について議論に入っていただけるような資料を用意したいと考えている。

(委員) 非公募が大半の団体の希望である。雇用問題は別で議論を要する。

(事務局) 非公募であれば、人件費が大きなテーマかと思われる。

(委員) 最終的には、各団体の給与改定ができるかどうかである。

(事務局) 見えてきた課題もあるが、まだ見えていない課題もある。それらについても意見具申をお願いする。

(委員) プロパーの給与基準は市とほぼ同じでありながら、人事管理が及んでいない。一定、直営とすることも考え方の一つ。

(事務局) 非常勤については所管課の管理が及んでいる。

(委員長) 外郭団体の給与はこのままではいけない。委員の意見を踏まえて市としても考え方を整理する必要がある。

(委員) 市の職員については、900名規模から700名以下、660人体制ということで議論をしてきたが、外郭団体についてはこれまで議論してこなかった。市内部でまず議論してもらい、その結果を資料として作成のうえ、各委

員に見てもらうのはどうか。

(事務局) 高槻、茨木では、シルバーが負けた例もある。指定管理料そのものではなく、クレーム対応能力で差が出たように聞いている。

(委員長) それでは、まず市内部で議論をした後に資料をまとめ、事前に各委員に見てもらい、意見を集約した上で、次回の検討委員会を開催するということでおろしいか。

(全委員) (異議なし)

(委員長) 各委員におかれでは今後、事務局から資料が届き次第、内容確認のうえ、意見を出していただくようお願いし、本日の会議は閉会とさせていただく。